

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
 幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

第1686回

<ソング>君が代・奉仕の理想
 <ソングリーダー> 望月 俊昭君



2006-2007年度
 RIテーマ

率先しよう

ウィリアムB. ボイド



薔薇

写真提供：櫻井龍太君

会長報告

村松 英昭君

今月は職業奉仕月間です。皆様、自分の職業に一生懸命従事しましょう。

私の職業は歯科医師です。昭和49年に東京歯科大学を卒業し、32年間歯科医業を行っています。卒業して5年間は、大学病院の口腔外科に所属し、その後、東京大手町の富士銀行本店（現UFJ銀行）歯科室に2年間勤務した後、昭和56年、地元藤枝に戻ってきました。

この32年間に心に残る患者さんが数人います。その方たちすべてが大学病院の口腔外科に勤務していた当時の患者さんです。

口腔外科は、親知らずの歯の抜歯、顎骨骨折の整復処置、歯肉癌、舌癌等をあつかう科です。

心に残っている患者さんは、私が誤診しそうになったりし、トラブルになりそうになった患者さん方です。スムーズに事が運んだ患者さんのことは覚えていないものです。また、末期癌患者の生への執着、疼痛、不安に対する人間の弱さ等いろいろ患者さんから教えられました。

大学を卒業して直近の5年間の経験が私の今をささえていると言っても過言ではありません。寝食を忘れ、日曜日なしで患者さんと向き合った当時は懐かしく思います。

幹事報告

後藤 功君

- ・ザ・ロータリアン誌英語版が届いております。
- ・藤枝明誠高校部活動全国大会の結果報告と賛助金収支決算書が届いております。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
30 / 41 73.17%	30 / 41 73.17%

(1)欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

- 岩田君 ○櫻井龍君 ○酒向君 ○成瀬君
- 宮川君 浅川君 板倉君 桜井富君 鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

- 岩田 規君（藤枝南） 水野 義猛君（藤枝南）
- 松葉 隆夫君（焼津南） 櫻井 龍太君（藤枝南）

ビジター

- 増田 平吉君（焼津） 藪崎 宰一君（藤枝南）

スマイルBOX

青島 彰君

・誕生日祝いありがとうございます。遂に50才です。生かされていることに感謝。

結婚祝いありがとうございます。妻とは平日会えず（単身赴任中）週末の夜は顔を合わせず、もう年ですね。 望月 俊昭君

- ・会員誕生祝ありがとうございます。渡辺 篤司君
- ・会員誕生祝ありがとうございます。 栗原 毅君
- ・会員誕生：元気な様子で65才です。

飯塚 秀彦君

・誕生日お祝いありがとうございました。58才となりました。無理をせず日々感謝の気持ちで過ごしていきたいと思います。 仲田 廣志君

・誕生日祝い有難うございました。アット言う間に、

満63才になったと5才若く思いががんばります。

松葉 義之君

●老人夫婦の結婚記念日のお祝いを戴き有難うございます。若き頃が思い出されます。村松 徳君

●“^{まがま}麻釜の湯 たぎる音のみ ^{もみじやど}紅葉宿”

“妻の音か ^ねせせらぎの音か ^ね風の音か”

10月1日 長野 野沢温泉にて 望月 晃君

●体に言う処はありますが、夫婦共に元気でありませす。結婚以来、山有り谷有りの人生ですが、満足しております。 鈴木 晶一朗君

スマイル累計額 425,268円

委員会報告

『ロータリーの友』10月号の紹介』

広報・雑誌委員長 櫻井龍太君

10月は「職業奉仕月間」であるとともに、日本のロータリークラブでは「米山月間」でもあります。したがって、この月間に関する記事が多数掲載されて居りますが、特に次のページを読んで下さい。

P. 6 業員が真に望んでいるものは

P. 9 遠征本

P. 15 奮で働く米山学友との座談会

P. 18 米山記念奨学会資料

なお、最近話題の「CLP」についての解説がありますから、是非お目どうしてください。

新会員卓話

北村 幸男君



<自己紹介>

氏 名 北村幸男

年 齢 60歳 昭和21年1月16日生まれ
(成年)

住 所 焼津市中根457-2

家族構成 4人家族(妻、娘2人)

趣 味 映画を観ること、雑誌を観ること

就 職 昭和39年、東京オリンピックの年に入庫(入社)

<“まるせい”入庫、その後・・・>

(担当/増田)

1. 高度成長の波に乗って(楽しかった営業店)
商品数は少なく、内容はシンプル、縛りは少ない・・・仕事がわからないなんてことはない。(誰もが)
2. 昭和63年、人事部に転勤!?研修課長!?!?
研修課って? 金庫はどんな人材を求めているかを知ること、研修計画などの立案面白い新人職員研修 ヒナが最初に目にしたのは親、何を言っても信じてしまう。ウソはしない。
3. 平成13年、人事部に召還される!?
人事異動 優勝な奴を寄せ・・・
・育てることが仕事
昇 進 エラクになったのは俺の力、エラクならないのは部長の目がない。ポストが人を作る・・・信じてやれよ・人間変わるもんじゃない
4. 企業は人なり...“人材”を“人材”に
企業の永遠の課題である「人材育成」について 人材育成競争をしている
教育は絶対“現場教育” 身をもって教える [山本五十六元師の語録]
“やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、誉めてやらねば、人は動かじ”
“話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず”
“やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず”
指導者の驕り 約束したじゃあないか。結果で論じるな・・・後出しジャンケン
5. テレビの感想など 鬼の目にも涙・・・誉めて伸ばす